



三田 敏和 議員

魅力ある上毛の文化財の活用を

重要な観光資源、広くPRする

問 現在、旧大平村の公民館は看板もないようだ、どのような位置付けか。

百留教育長 上毛町中央公民館の支館(懐旧館)である。看板は見落としており、申し訳ない。今回立派な看板を作成した。

問 守るべき文化財の数は。

古原教務課長 現在、上毛町の文化財は、国指定4件、県指定6件、町指定が21件である。今後とも適正な管理に努めたい。

問 適切な管理と言われたが、先日、穴ヶ葉山古墳に行った時、説明の看板が倒れかけ、大平村教育委員会と表記されていた。合併して10年も経つのにどういふことか。

百留教育長 旧大平村で指定して、設置したものが残っていたと思う。早急に確認し、善処する。

問 「こうげの文化財」という貴重な冊子も出ている。文化財、史跡を巡る時など史跡ガイドが必要と思うが現状は。

百留教育長 冊子も文化財関係者の方々の協力でできた。現在、見学などのボランティアとしてご指導いただいている。

問 魅力ある価値をいかに観光に結びつけるのか。整備は。

福田企画情報課長 重要な観光資源である。資源ガイドブック「上

毛の宝」をはじめ、広報、HPを通じて各方面に発信している。

東九州自動車道の状況は

問 上毛スマートICを含め、近郊の利用状況及び目標値は。

永野建設課長 利用状況は別表のとおりである。上毛スマートICの目標は平成42年で1600台となっている。

IC	累計台数	日平均台数	最大利用台数
椎田南	2,258,000	12,260	24,516
豊前	899,000	4,883	13,779
上毛	114,164	620	1,600

問 上毛町も含め、近隣の方々のETCの普及が上毛スマートICの利用促進につながる。上毛祭などのPR、その他方策は。

永野課長 ETCの普及率は高速道路利用者の90%と聞いている。

町内においても同様と考えており、現時点では考えていない。

魅力あるホームページか

問 ホームページの立ち上げと閲覧件数はどれくらいか。

福田課長 平成24年度にリニューアルした。年間9万件、日に245件余り閲覧がある。

問 すこい数だが魅力あるホームページと評価しているか。

福田課長 行政の持つ固有の情報を、過剰な装飾をせず素直に開示、表現することは、町民からの理解が得られやすい。上毛町もそれに近いホームページだと理解している。

問 トップページのトピックスにコモンパーク彩葉の記事が掲載されているが「更新2013年6月18日」とある。古すぎて魅力がない。最近入居者の声を掲載したチラシを見た。載せるべきでは。

福田課長 今是最初に情報をアップした日が更新日となっている。より広く知ってもらうためにも、掲載することはいいことだと思う。

電柵事故を町民にどう周知したか

問 伊豆の電柵による感電死事故後の周知及び今後の対応は。

尾崎産業振興課長 平成21年度以降、補助金を活用して電柵を設置したのは16件である。8月3日付で「電気柵における注意喚起」を回覧で全戸に周知した。また、今年度も補助金制度はあるので、再度回覧などで対応する。

問 設置16件の状況確認はできているか。

尾崎課長 16件中の2件は100Vを使用した装置で、安全装置、漏電ブレーカーは付いていた。確認の際に危険表示板設置を再度徹底した。



茂呂 孝志 議員

大池公園開発は粛々と進めるのか

規模を縮小しても事業中止はない



大池公園

問 大池公園周辺開発事業について町長は、直接町民から声を聞かなくても、町民の代表である議会の同意を得ているので、町民から賛同を得たものと認識しているのか。また、事業完了後の管理主体は岡崎開発交流推進課長 町民憩いの場の創出と来訪者との交流拠点となり、町民へ還元できるため、賛同を得られると考えている。事業完了後の管理主体はPFIなども検討している。

問 「賛同を得られると考えている」とは、まだ町民から賛同は得ていないという認識なのか。

坪根町長 雇用創出や定住による地域経済活性化などの考え方が正しく伝われば、賛同を得られると思っている。

問 事業の採算、費用対効果、維持管理費により、町財政に多額の負担がかかっても、事業は進めるのか。

坪根町長 費用対効果の費用部分に確定していないので、現在検討している。事業規模を小さくすることはあっても、事業中止はあり得ない。

問 事業内容について、住民説明会を開く考えはないか。

岡崎課長 財源や運営のめどが立った段階で、必要があればタウンミーティングの説明会や広報による説明をしていきたい。

問 組合は、使途不明金の返済命令について、どのような考えを持っているか。

福田課長 損害賠償請求などによる被害金額の回復には最大限努力していかねばならないというのが組合事務局の見解だ。

問 会計監査に要した時間は。

福田課長 監査に要した時間は1時間から1時間30分程度である。

問 監査委員の昼食代は自費か公費負担か。

福田課長 公費負担である。

問 本町に住む自衛隊員が命を落とすこともあり得る。町長は自治体のトップである。町民の命を守るという立場から、町長は国に安保関連法(案)の撤回、または慎重審議を求める要望書を提出する考えはないのか。

今任副町長 町長は地方行政機関の長であるので、法案の合憲性についてコメントできる立場にはない。

問 安保関連法(案)は国民の6割、多くの憲法学者、日弁連、元内閣法制局長官、最高裁判所元長官も憲法違反と言っている。町長は安保関連法(案)を憲法違反と認識しているか。

今任副町長 安全保障は、国の専管事項であるので、法案が合憲か違憲かと判断する、あるいは見解を述べる立場にはない。

京築広域圏消防本部の使途不明金は

問 一般会計や基金の支出は適正に処理されていたのか。

福田企画情報課長 過去5年間の一般会計の使途不明金の金額については、説明が進んでいる。今後の調査への影響を考え、現在のところ非公開としている。

問 組合長、会計管理者の印鑑は誰が管理しているのか。

福田課長 組合長の印鑑は、京築広域圏消防本部の事務局が管理している。会計管理者の印鑑は、豊前市の会計管理者が管理している。

子ども医療費の負担軽減

問 県は、子ども医療費の負担軽減を就学前から小学校卒業までに拡充しようとしている。これが実現すると、町の財政負担は削減される。削減された財源を活用して、高校卒業までの医療費完全無料化を実施する考えはないか。

末松長寿福祉課長 県が小学校卒業まで、医療費の負担軽減を拡充することで、町の子どもの医療費は軽減される。昨年10月に小学1年生から中学3年生まで月800円の個人負担を除き、無料とした。高校卒業までの医療費完全無料化は考えていない。

